

利部志穂

KAGABU Shiho

- 1981 神奈川県川崎市生まれ
- 2004 文化女子大学立体造形コース卒業
- 2005 多摩美術大学美術学部彫刻学科研究生
- 2007 多摩美術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了

個展

- 2014 「フリーズ freeze/ ママ、あめりか、こわいね。楽しいね。」 Art Center Ongoing (東京)
- 2013 「よき目覚めの家」 NADiffa/p/a/r/t (東京)
- 2013 「よき眠りの家」 JIKKA (東京)
- 2012 「Dancing Moons」 switch point (東京)
- 2011 「こい、来る う とき」 Art Center Ongoing (東京)
- 2010-11 「公開制作 51 利部志穂 返る 見る 彼は、川を渡り、仕事へ向かう」 府中市美術館 (東京)
- 2009 「森啓輔企画 vol.2 彫刻、何処でもない場所のカケラ 利部志穂 serendipity 妙のとき」 (企画: 森啓輔) switch point (東京)
- 2009 「ENTRANS FIELD—耕せる民—」 なびす画廊 (東京)
- 2008 「新世代への視点—画廊からの発言」 (主催: 東京現代美術画廊会議) なびす画廊 (東京)
- 2008 「家を持ち替える」 (企画: 鷹見明彦) 表参道画廊 (東京)
- 2007 「家を持ち替える」 旧作家住居の解体場所 (神奈川)
- 2007 「フロント —で日を見る」 なびす画廊 (東京)
- 2006 「スーパーマーケットドロイング」 スーパーAlpus (東京)
- 2006 「掻く公転」 space 1/3 (東京)

グループ展

- 2014 「KAKEHASHI Project」 レクチャー、Japan Society (ニューヨーク、アメリカ)
- 2014 「反戦 来るべき戦争に抗うために」 SNOW Contemporary (東京)
- 2014 「3331 Art Fair -Various Collectors' Prizes- 2014」 3331 Arts Chiyoda (東京)
- 2013 「引込線 2013」 旧所沢市立第2学校給食センター (埼玉)
- 2013 「大木裕之 presents 『超たまたま 11』」 小金井アートスポットシャトー2F (東京)
- 2013 「アーティスト・ファイル 2013—現代の作家たち」 国立新美術館 (東京)
- 2012 「TERATOTERA 祭り NEO 公共『MOVIE』」 吉祥寺パウスシアター (東京) 上映企画
- 2012 「Body 身体」 (「Unkown シリーズ No.3: Unknown Life 企画: カトウチカ」) AYUMI Gallery (東京)
- 2012 「MOTHERS」 小金井アートスポットシャトー2F (東京)
- 2011 「美術批評家 鷹見明彦追悼展」 表参道画廊 (東京)
- 2011 「TERATOTERA 祭り TOKYO—FUKUSHIMA!」 (パウスシアターでの上映企画) 吉祥寺 PARCO、JR 吉祥寺駅周辺地域 (東京)
- 2011 「Essential Ongoing —静寂と狂気—企画: 小川希 新・港村ギャラリー (新港ピア内) (神奈川)
- 2011 「所沢ピエンナーレ「引込線」2011」 所沢市生涯学習推進センター、旧所沢市立第2学校給食センター (埼玉)
- 2011 「被災遺児支援チャリティ展」 アキバタマビ 21 (東京)
- 2011 「桃〇郷カガブ大作戦」 企画: 大木弘之 ギャラリー-SATELLITE (岡山)
- 2011 「皮膚と地図 II —記憶と時間の近づき方」 企画: 水田紗弥子新宿眼科画廊 (東京)
- 2011 「せいめいのれきし」 企画: 利部志穂アキバタマビ 21 (東京)
- 2011 「レディース・エンド・ジェントルメン」 シャトー小金井 (東京)
- 2011 「発信//板橋//2011 けしきをいきる」 コミッショナー: 前山裕司 板橋区立美術館 (東京)
- 2010 「エマージング・ディレクターズアートフェア《ウルトラ》003/ブース: 結城加代子: island」 スパイラル (東京)
- 2010 「脱臼」 island (千葉)
- 2010 「back to the drawing board "もう一度始めから再構築する"」 geh8 Kunstraum und Ateliers e.V. (ドイツ)
- 2010 「data and vision」 AKI Gallery (台北、台湾)
- 2010 「VOCA2010 新しい平面の作家たち」 上野の森美術館 (東京)
- 2009 「DE MYSTICA 第2回展 —"アート" 全盛期における"美術"—」 なびす画廊 (東京)
- 2009 「第1回所沢ピエンナーレ美術展—引込線—」 西武鉄道旧所沢車両工場 (埼玉)
- 2008 「サスティナブルアートプロジェクト [事の縁] 」 (主催: 東京芸術大学・台東区) 旧坂本小学校 (東京)
- 2007 「アンデポンタン展」 和光大学構内 (神奈川)
- 2007 「甌島でつくる。」 (鹿児島)
- 2007 「Artist in Studio2007 5-6 月期オープンプログラム」 BANKART NYK (神奈川)
- 2007 「五美術大学 卒業修了展」 東京都美術館
- 2007 「卒業・修了制作展」 多摩美術大学 学内諸材料棟

- 2006 「ARTPROGRAM IN 青梅 緑化する感覚 次世代の作家たちの変革」青梅市街（東京）
 2006 「GARDENS 放射状の視点」イイオギャラリー（東京）
 2006 「重たいこと／建築 大室佑介・彫刻 利部志穂 2人展」多摩美術大学学内彫刻棟 ギャラリー（東京）
 2006 「横浜の森美術館」横浜の森公園予定地（神奈川）
 2005 「Department SCULPTURE 2005」多摩美術大学内 彫刻棟ギャラリー（東京）
 2005 「GARDENS」（石井厚生・建島哲氏による合同企画）多摩美術大学学内彫刻棟ギャラリー（東京）
 2005 「絵画・彫刻」（立体合同展）多摩美術大学絵画北棟ギャラリー（東京）
 2005 「動物公園美術展 どうぶつ立体図鑑」東京都多摩動物公園（東京） 途中撤去
 2004 「卒業・修了制作展」多摩美術大学学内塑像棟（東京）
 2004 「PLASTICARTEXHIBITION」多摩美術大学内 彫刻棟ギャラリー（東京）
 2004 「八王子市・多摩美術大学共催 多摩美術大学彫刻展」いちょうホール（東京）

パフォーマンス

- 2013 「フレルヒカリ」アーティスト・ファイル 2013—現代の作家たち／国立新美術館（東京）
 2011 せいめいのれきし（企画：利部志穂）／アキバタマビ 21（東京）
 2011 「給食テクノ」所沢ビエンナーレ「引込線」2011／旧所沢市立第2学校給食センター（埼玉）
 2010 脱白／island（千葉）
 2010 back to the drawing board*もう一度始めから再構築する"/geh8 Kunstraum und Ateliers e. V. (Desden, Germany)
 2010 data and vision/Aki gallery（台北、台湾）
 2010 voca2010/上野の森美術館（東京）

ワークショップ

- 2009 「第1回所沢ビエンナーレ美術展—引込線—」西武鉄道旧所沢車両工場（埼玉）
 2006 「子供とまつり」越後妻有アートトリエンナーレ（新潟）

【文献目録】

カタログ・リーフレット（個展）

- ・『一画廊からの発言—新世代への視点 2008』東京都現代美術画廊会議 2008年7月28日（コメント、図版）n.p.;（略歴）n.p.
- ・『森啓輔企画 vol.2 彫刻、何処でもない場所のカケラ 利部志穂 serendipity 妙のとき』switch point 2009年12月3日（図版）n.p.;（コメント）n.p.; 森啓輔「儀式としての通過—利部志穂の彫刻における『一方通行』と『反一形態』」n.p.;「略歴」n.p.
- ・『公開制作 51 利部志穂 返る 見る 彼は、川を渡り、仕事へ向かう』府中市美術館 2010年12月（図版）n.p.;（コメント）n.p.; 成相肇「そしてふりだしにもどる—利部志穂の方法論」n.p.;「利部志穂 略歴」n.p.

カタログ・リーフレット（グループ展）

- ・『アンデボンタン Art Week in Wako』アンデボンタン実行委員会 2007年8月 半田滋男「アンデボンタン Art Week in Wako の総括」p.5;（作家コメント、略歴、図版）p.11;「出品者別 INDEX」p.42
- ・『上野タウンアートミュージアム 2008 事の縁』上野タウンアートミュージアム 2009年3月24日 鷹見明彦「地域の展覧会、花ざかりの縁（/エッジ）にて」pp.4-6;（図版、略歴、コメント）p.37;「シンポジウム『事の縁をめぐる』」（作家コメント）p.40
- ・『第1回所沢ビエンナーレ美術展—引込線—』所沢ビエンナーレ実行委員会 2009年10月29日（略歴、図版）p.76; 利部志穂「鑑賞者の不在—一見することのカー—」p.77;（図版）pp.78-79; 利部志穂「所沢ビエンナーレ美術展ワークショップについて」p.395
- ・『VOCA展 2010 現代美術の展望—新しい平面の作家たち』VOCA展実行委員会、財団法人日本美術教会・上野の森美術館 2010年 本江邦夫「表面について」p.14; 南雄介（コメント）;（図版）pp.48-49;「Biography」p.115
- ・『脱白』island 2010年10月2日 森啓輔「脱白の経験—翻訳不可能の裏切り」n.p.
- ・『発信//板橋//2011 けしきをいきる』板橋区立美術館 2011年2月26日 前山裕二「けしきをいきる-ために」pp.4-5;（作家テキスト、図版）pp.6-7;「出品作家 略歴」p.20;「展示記録集」（図版、略歴）n.p.
- ・『『皮膚と地図』の思考ノート』新宿眼科画廊 2011年5月 水田紗弥子「アーティスト」p.12
- ・『所沢ビエンナーレ「引込線」2011』所沢ビエンナーレ実行委員会 2011年10月28日「作品リスト（第2会場）」pp.10-11;（略歴、図版、作家テキスト）pp.84-85;（図版）pp.86-87
- ・『TERATOTERA祭り DOCUMENT』公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化発信プロジェクト室 2011年10月（図版）p.5;（図版、コメント）p.10;「作家・出演者紹介」p.46
- ・『Unknown Life（Unknown シリーズ No.3）』Unknown 実行委員会 2012年「PROFILE」, n.p.

逐次刊行物

- ・成相肇「利部志穂『フォント 〜で日を見る』」（「レビュー&プレビュー」）（展評）『美術手帖』2007年6月1日（Vol.59, No.895）p.188
- ・藤田千彩「CASE STUDIES 2 家を持ち替える」（「特集 『アーティスト』になる基礎知識 展覧会のつくりかた」）『美術手帖』2008年2月1日（Vol.60, No.904）pp.72-73

- ・「デート中に立ち寄りしたいギャラリー×4」(展覧会紹介) (「教えます! あまりおカネをかけないで遊ぶスポット&テクニック」)
『FINEBOYS』2008年7月10日(No.267) p.81
- ・高野清見「取り壊された『家庭』」『朝日新聞』(夕刊)2008年8月2日
- ・藤島俊会「新世代への視点 2008『P』」『神奈川新聞』2008年9月5日 19面
- ・「期待のアーティストに聞く!」p.3: (展覧会紹介) p.12 (BOOK IN BOOK ART NAVI 今月の美術館・ギャラリーガイド) 『美術手帖』2009年6月1日 (Vol.61, No.922)
- ・沢山遼「リビングテッドな事物の生態 利部志穂『所沢ピエンナーレ美術展「引込線」』」(REVIEWS) (展評) 『美術手帖』2009年12月1日 (Vol.61, No.931)
- ・吉原沙織「徴候としての彫刻『利部志穂 serendipity 妙のとき』展」(REVIEWS) (展評) 『美術手帖』2010年2月1日 (Vol.62, No.933) pp.240-241
- ・「利部志穂 アトリエは持ち運び自由。雑音が消えてひとりになれたなら、その瞬間はすべてがアトリエ。」(特集「Graduates' message」)
『tonATELIER トナトリエきみのアトリエ』(TAMA ART UNIVERSITY 2010 WINTER-SPRING)2010年10月15日 (Vol.2) pp.16-19
- ・「新世代アーティスト宣言! PART2 私の作品を世界に問う!」『美術手帖』2010年6月1日 (Vol.62, No.937) p.55
- ・古谷利裕「過程に現れる新秩序」『東京新聞』2011年1月7日 7面
- ・渡辺麻実『BUAISO』(フリーペーパー)2011年7月11日 p.44
- ・(写真)『oz magazine』2011年8月号 p.57
- ・大西若人「手作り感が生み出す磁場〈所沢ピエンナーレ美術展 2011 引込線〉」『朝日新聞』(夕刊)2011年9月7日
- ・利部志穂「保留の場所」『建築と日常』2011年12月1日 (No.2) pp.34-39
- ・下野綾「現代美術の多様性を提示(アーティストファイル 2013 展)」『神奈川新聞』2013年2月6日
- ・林央子「日常から飛躍する想像力新世代作家の様々な試み(What's art?)」『GINZA』2013年3月号 p.220

その他

- ・『多摩美術大学大学院 修士論文作品集 2007』多摩美術大学 2007年11月31日 (図版、略歴) pp.138-139
- ・森啓輔「廃墟の記憶」(展評) (http://www.peeler.jp/review/0808tokyo_2/index.html) 『PEELER』2008年8月掲載

Artist's Web: <http://www.kagabu.com/>

KAYOKO YUKI: <http://www.kayokoyuki.com>